

今月の
HOT NEWS

9月は認知症月間、
9月21日は認知症の日です

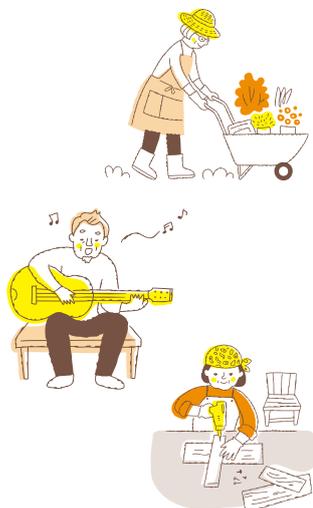
安心して認知症になれるまちTOGO

若い人でも若年性認知症と診断されることはありますが、認知症の最大の原因は、加齢です。だからこそ、誰もが年を取れば認知症になる可能性があるという心構えが大切です。認知症になっても、今までと同じように、このまちで笑顔で暮らせる、そんな「安心して認知症になれるまち」を東郷町は目指しています。

今まで通りの あたたかな交流を

「認知症」と診断されたとしても、すぐに何もわからなくなったり、何もできなくなるわけではありません。周りのちょっとした手助けがあれば、まだまだできることはたくさんあります。親切心から、周囲が本人に代わっているのやってあげることがよくあります。しかし、「本人ができることまでとりあげてしまって、本当にいいのかな」と一度立ち止まって考えてみませんか。

近年、認知症があっても活躍する人が増え、認知症に対する捉え方も大きく変わってきています。認知症という生活上の困難を抱えていても、前向きに暮らしている人がたくさんいます。本町では10月28日に、若年性認知症と診断された丹野智文さんをお迎えし、講演会を開催します。ぜひ認知症とともに生きる当事者のメッセージから認知症について学びましょう。



イベント情報

●丹野智文さん講演会「認知症とともに生きる」

- 日時** 10月28日(火) 14:00~15:00
- 場所** いこまい館 多目的室A
- 対象** 誰でも(町内在住者優先)
- 定員** 300人
- 申込み** 9月30日(火)までに
高齢者支援課(☎0561-56-0753)へ電話
または二次元コードから申し込み
(抽選制。1人2枚まで)



\\ 本人ミーティングとは? /

認知症の当事者が集まって、日ごろの思いや生活上の苦労・工夫について話す集まりのことです。普段、自分の思っていることを率直に言葉にできる機会がありますか?話を聞いているだけでも大丈夫です。ぜひ、同じ認知症の仲間に出会ってください。

●出張「おれんじドア」(丹野智文さん本人ミーティング)

- 日時** 10月28日(火) 15:30~16:30
- 場所** いこまい館 ランチルーム
- 対象** 認知症の本人、未診断であるが不安がある人
- 申込み** 10月21日(火)までに
高齢者支援課(☎0561-56-0753)へ電話
または二次元コードから申し込み



\\ おれんじドアとは? /

丹野さんが代表をしている認知症当事者の集いで、「認知症と診断された人の、その不安と一緒に乗り越えられたら…」という思いで運営されています。

